

#### 理事長より

いつもくるみを応援・ご支援いただき、ありがとうございます。コロナ禍で大変な日々かと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。我が家でも特に息子の生活に与える影響が大きく、家庭生活の維持だけで精一杯です。そんな状況もありニュースレターの発行が遅れてしまったことお詫び申し上げます。

多くの方のみなさんの応援とご協力により今年2月に立ち上げることができた「くるみおうち」での事業活動も、コロナ禍により自粛せざるを得ない状況でしたが、7月以降徐々に活動を再開しています。厳しい状況だからこそ原点に立ち返り、人と人とのかわり、ふれあい、つながりづくりに取り組んでいきます。引き続き、応援とご支援をいただけるようお願い致します。

太田 修嗣

#### トピックス

- (1) 1/12 おもちつき
- (2) 1/25 思春期セミナー
- (3) 2/7,8 くるみのおうち開所式
- (4) 2/18,21 出張焼き芋屋さん
- (5) 3/23 認定NPO法人まちぽっとPecs選考会
- (6) 5/16 くるみ通常総会
- (7) 7/4,5 カンタン美味しいお弁当づくり
- (8) 9/27 みんなで有井さんのカレーを食べよう
- (9) 9/19,20 流しそうめん&ドラム缶ピザ
- (10) 9/16,10/16 発達障害講座

#### (1) 1/12 おもちつき

お馴染みの活動場所となりました黒川青少年野外活動センターさんにて、くるみ初のお餅つきをしました。小さなお子さまもご家族や青年スタッフのサポートにより、おもちをつくことが出来ました。

みんなでついたおもちが美味しいのは当たり前。寒さにも負けずに元気いっぱいの日となりました。また来年もやりますよ(\*^▽^\*) (スタッフN)



#### (2) 1/25 思春期セミナー



セミナーでの講演をやらせていただきました。「思春期」は支援者側にとって大変なイメージかもしれませんが、ご本人にとっては、大人になっていくための大切な時期だということを改めて確認できました。一人で抱え込まずに、たくさんの人の愛で包んでいけるように。これからもできることを精一杯やったいこうと思います。(桂)

#### スタッフNのつぶやき

数年前からの私の秘かな計画は「くるみを様々なメディアに取り上げてもらい、多くの皆さんにくるみの存在を知っていただく事」でした。お陰様でそれが昨年ぐらいから実現してきており、週刊金曜日や神奈川新聞さんなどに取り上げていただいております。くるみのおうちのDIYの様子も地元ケーブルTVのiTSCOMさんに取材・放送もしていただきました。

東京新聞の石川記者さんは、太田の活動に向き合う姿勢にとっても共感してくださり、既に三度の取材を受け、先日首都圏版に掲載していただきました。

また、女子大学生の慧ちゃんのご自身の熱い思いからドキュメンタリーを撮りたいとの事でビデオを持って何度もくるみに足を運んでくださいました。ご自身の学びの為との事でしたが、彼女の真剣な眼差しに、こちらもシャキッとさせられました。来春より社会人となる慧ちゃんですが、学生さんのうちにボランティアスタッフとしても活躍してもらっています。そして、なんと！慧ちゃん主導で2年ぶりに上映会を行うことが決定しました！「みんなの学校」の上映会を3/27(土)PM、エポックなかはらにて行います。詳細は追ってご案内しますので、ぜひご予約くださいね。



### (3) 2/7,8 くるみのおうち開所式

2/8 (土) ~2/9 (日) に、新拠点「くるみのおうち (川崎市中原区上平間)」の開所式と関係者向けオープンハウスを行いました。

居場所づくりに動き始めて約2年。様々な苦労がありました。多くの方々の応援とご支援に支えられ、何とかこの日を迎えることができました。

生きづらさを感じることの多い人が増えている。息子や自分もそうだった。本人なりに一生懸命生きているのに居場所がなく孤立してしまう。そんな人たちにとって「ホッ」とできる場が絶対に必要なのになかなか増えていかない。

だから私は、くるみで何としても創りたい！と長年思ってきた。その一歩を実現できたことが本当にうれしい。

DIYイベントには延べ120名が参加。多くの方からご寄付・ご寄贈品をいただいた。

みなさんの夢が詰まった「くるみのおうち」。感謝の気持ちとともに、みなさんとともに、これからじっくり育てていきます。



(太田)



#### (4) 2/18,21 出張焼き芋屋さん

くるみ「つば焼きいも部」の初出張は多機能型事業所のi.care(アイケア)さんへ。曜日によって利用者さんも入れ替わるので、平日と土曜日の2回に分けての出張でした。

お芋を焼いている間、アイケアのみなさんと楽しい時間を共有させていただきました。青年スタッフも初の読み聞かせにチャレンジし、がんばっていましたよ。みんなで焼きたてのお芋を食べることができて、私達も幸せでした。

ご要望があれば、出張焼きいも致します♡ (スタッフN)



#### (5) 3/23 認定NPO法人まちぼっとPecs選考会

前年12月のカワサキコネクで懇意になったファンドレイザーの方から「休眠預金を活用した助成金」の情報をいただいたのは年末のこと。居場所立ち上げ後の運営資金不足に直面してたくるみにとって、まさに今ドンピシャで必要な助成金！募集要項を熟読しても我々の事業は十分対象になりそう。早速申請準備に入ることに。

申請書はこれまでチャレンジしたどの助成金プログラムより複雑かつ難解なものでした。理事会での議論とファンドレイザーのアドバイスにより何とか期限内に書き上げて提出。一次選考は無事通過の連絡が来て、ホッ。二次選考はプレゼン選考会。これも資料を推敲して作り、何度もプレゼン練習。「くるみのおうち」を中心に今後地域に向けて事業展開していく内容で発表し、無事助成先に選定されました(^o^v)。

助成金額は200万円×3年=600万円。この金額に見合った社会的インパクトを生み出していきますので、引き続きお力添えをお願い致します。(太田)



#### (6) 5/16 くるみ通常総会



第7回通常総会に出席しました。コロナ禍のため書面決議が中心でしたが、一部メンバーは実際に参集しての開催となりました。

活動報告の中で、印象深かったエピソードがありました。くるみのおうちの活動を聴いたある医師の方が、障害や困難のある方に必要なのは、薬以上に居場所。やはり医療モデルでなく社会モデルで捉えるのが大事なのだと話されたということ。活動参加した方に体調の改善がみられたことを踏まえてのお話でした。

くるみの活動が、関わる全ての皆さんに、今後もより良い居場所になるよう、私自身も元気をもらいながら、活動に協力させて頂ければという思いを新たにしました総会でした。(おびさん)

#### (7) 7/4,5 カンタン美味しいお弁当づくり

コロナ禍の中、感染対策をしっかりされていて不安もなく安心して息子はこのイベントに参加しました。料理は元々好きですが、母とは違うくるみのレシピを新鮮に感じ夢中でとても充実した時間を過ごしていました。コロナの影響で本人不安定で追い詰められていた時期でしたが、このイベントに本当に救われました。(もとママ)



#### (8) 9/27 みんなで有井さんのカレーを食べよう

いわゆるこども食堂・地域食堂の準備がスタート。みんなで有井さんが作るカレーが食べたい！というリクエストに応えカレー工房和KAZUさんへお願い。くるみにちなんだ、胡桃を使ったメニューも。4種類のカレーと6種類のトッピングの組み合わせ、選ぶ楽しさも加わり、賑やかな声と笑顔があふれる1日でした。みんなで美味しい食事を囲むのはとても楽しい。(翠香)



(9) 9/19, 20 野外活動@黒川青少年野外活動センター

<9/19・流しそうめん>

娘(大学生)を誘ってくるみの活動にデビューさせてもらいました。娘から「何しに行くの?」、父が「流しそうめん」と言い、「面白そうだから行く」と即答。みんなで協力しながら、道具や具・食器を準備し、麺を(デザートも!)流して、つかんだり、最下流の受けザルに溜まった麺を再生したりと、ワイワイ言いながら食べるのは最高に楽しいことでした。山に入って「ターザンごっこ」も「いいね!」(向出父娘)



<9/20・ドラム缶ピザ>

連休中、くるみの野外活動に親子で初参加。マスク着用で距離を取りつつ、気を付けながら、ドラム缶ピザ作りに挑戦しました。

4歳の息子はピザ生地をこねるのも、野外で火をおこすのも、初めての体験。どんな反応を示すのか少し不安もありましたが、父親と一緒に真剣な表情で取り組んでいるのを見て、こんな顔もするんだと新たな一面を見た気持ちになりました。

ピザ作り後は森の中を散策へ。自然のブランコに夢中になったりお兄さんお姉さんたちに遊んでもらったり、大満足だったようです。

普段の生活で、まして自粛中には五感をフルに使う機会はそうそう無く、親子ともにリフレッシュした1日でした。緑に囲まれて、楽しく優しい時の流れに、コロナ禍の自粛中に内向きになっていた心も自然と前向きになっていくような気がしました。(伊藤ゆい)



(10) 9/16, 10/16 初めての発達障害～周りにこんな子がいたら、あなたは どうしますか?～

川崎市社会福祉協議会主催の上記研修会に講師参加。コロナ対策のため対面/オンラインの同時開催という形で2日間で計51名の方にご参加いただきましたご参加いただいたみなさま、万全の準備に尽力いただいた川崎市社協のみなさまに改めてお礼申し上げます。(太田)

<参加者の声>

- ・障害のあるお子さんを育てている体験者のお話が聞いて大変役に立ちました。
- ・パニック状態にある人への接し方がよく理解できた。
- ・障害はその人にあるのではなく、環境とのミスマッチで生じている。無理に環境に合わせようとするのではなく、その人を尊重した方法を模索しながら対応したい。



◆1～10月にご寄付・ご寄贈いただいたみなさま (敬称略)

- |       |       |                        |
|-------|-------|------------------------|
| 青木茂雄  | 川瀬祐香  | 菱田史子                   |
| 新井靖子  | 神田啓子  | 日原信彦                   |
| 粟野里美  | 久保埜匠  | 町田勇                    |
| 安西美和子 | 小松原早貴 | 町田真由美                  |
| 池葉妙子  | 佐々木靖  | 松田智弘                   |
| 石坂千枝子 | 佐藤由加里 | 松山洋                    |
| 石原由美子 | 島崎祥子  | 三辻真紀子                  |
| 伊藤多美恵 | 島根大二郎 | 森口奈津子                  |
| 伊藤諒   | 新保浩   | 森田吉廣                   |
| 上田遥   | 高橋香   | 山崎奈美                   |
| 大河原淳一 | 谷みどり  | 山崎梨紗                   |
| 大澤洋子  | 時田正枝  | 山下久美子                  |
| 大嶋恭子  | 永井康幸  | 山下靖子                   |
| 太田修嗣  | 七川富美子 | 吉松梓                    |
| 太田修啓  | 西野祥子  |                        |
| 大日方輝之 | 西野博之  |                        |
| 大日方悠子 | 根岸美佳  | (株) ファンケル・もっと何かできるはず基金 |
| 柏木昶子  | 根岸睦美  | (株) ファンケルグループ          |
| 可知悠子  | 野口和行  | NPO法人あいけあ              |
| 金田浩司  | 野村浩   | わーくす高津 家族会             |

◆ご寄付のお願い

今後も活動を維持・発展させていくため、ご寄付をお願い致します。(振込手数料はご負担ください)

<ゆうちょ銀行から>  
 金融機関: ゆうちょ銀行  
 口座名義: トクヒ)クルミ  
 記 号: 10240  
 口座番号: 38907351

<ゆうちょ銀行以外から>  
 金融機関: ゆうちょ銀行  
 口座名義: トクヒ)クルミ  
 記 号: 〇ニハ(ゼロ・ニハフ)  
 口座番号: 3890735

くるみは特例認定NPO法人であるため、ご寄付は寄付金控除の対象となります。詳細はお問い合わせください。

ご寄付・ご寄贈いただき、誠にありがとうございました。引き続きご支援・ご協力をお願い致します。

特例認定NPO法人くるみー来未 理事長 太田 修嗣